

台風9号で被災した西湘バイパスの一部区間開通並びに復旧状況 【9月14日18時現在】

記者発表資料

西湘バイパスでは、平成19年9月6日から7日にかけての台風9号の影響によって大きな被害が発生し、通行止めとなっている一部区間で応急復旧が完了しましたので、下記により開通します。

開通日時：平成19年9月15日 昼ごろ
開通区間：【上り線】西湘バイパス 橘IC～西湘二宮IC（1車線のみ）
※ 詳細な開通時間については、応急復旧完了の安全確認がとれた時点で速やかにご連絡します。

なお、下記の区間は引き続き通行止めとなります。

通行止め区間：【上り線】西湘バイパス 大磯西IC～西湘二宮IC
【下り線】西湘バイパス 大磯西IC～国府津IC

残りの区間も、早期の開通に向けて応急復旧工事を進めています。

9月14日の作業実施内容

※復旧状況写真は別紙資料参照

国土交通省管理区間

- ・道路構造の安全性を確保するため、シートパイル（鋼矢板）を打設しています。
- ・道路を波による影響から守るため、大型土のうを設置しています。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・波浪により侵食された部分の埋め戻し個所の流出防止措置をしています。
- ・一部区間の開通に向けた交通安全施設等の準備作業を実施しています。

9月15日以降の作業予定内容

国土交通省管理区間

- ・シートパイル（鋼矢板）を引き続き打設します。
- ・大型土のうを引き続き設置します。

中日本高速道路株式会社管理区間

- ・本復旧に向けた調査・検討を行います。

今後、台風や天候不良などの影響がなければ、平成19年9月末までに応急復旧を完了し、上り線を用いた対面通行での開通を目指します。

通行止めの影響で、国道1号（大磯・二宮地区）では渋滞が発生しています。東京・千葉・横浜方面と静岡方面の間を移動するときは、小田原厚木道路や東名高速道路、国道246号への迂回をお願いします。

なお、当面の間、小田原厚木道路の通行料金は全線無料です。

復旧の見込みなどの情報は、記者発表や道路情報板などで随時提供しており、ホームページ（横浜国道事務所<http://www.ktr.mlit.go.jp/yokohama/>、中日本高速道路(株)<http://www.c-nexco.co.jp>）での情報提供も行っています。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いします。

平成19年9月14日

国土交通省 関東地方整備局 横浜国道事務所
中日本高速道路株式会社 横浜支社

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、横浜海事記者クラブ、神奈川建設記者会、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

関東地方整備局横浜国道事務所
計画課 課長 土肥 電話 045-311-2981（内線301）
中日本高速道路株式会社横浜支社
広報・CSチーム 電話 045-475-9207

～西湘バイパス 平成19年9月15日 有料区間 橋～西湘二宮IC間(上り線) 供用～

西湘二宮IC 供用形態

国道1号 二宮交差点

通行止め

小田原方面 横浜方面

西湘二宮IC

重力式擁壁傾倒、ブロック張崩壊状況



直轄区間 9月末 供用予定

鋼矢板補強工

※9/14現在、作業進捗率(32%完了)

西湘バイパス 復旧状況写真

国土交通省管理区間



西湘二宮ICから大磯西IC方面を望む
14日12時撮影

中日本高速道路(株)管理区間



シートパイル補強工の完了
14日13時撮影



シートパイル設置の状況
14日15時分撮影



シートパイル補強工の完了 (近景)
14日13時撮影



土のう設置の状況
14日15時撮影



海岸部流出防止対策の状況
14日13時撮影